# 業務用踏台 SK

## 取扱説明書



## Наѕедаша

このたびは本製品を、お買い上げいただきまして ありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

で使用前には必ずこの取扱説明書を よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書を すぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- ■踏台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、 踏台の安定した状態を確認してください。
- ■踏台は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。
- ■この取扱説明書に書かれた使いかた以外の 使用方法や注意事項を守らずに、事故を起 こされても責任を負いかねますのでご了承 ください。

#### もくじ

表示マークについて	1
各部のなまえ	2
安全のために、必ず守っていただきたいこと	3
ご使用前の点検	10
踏台の使いかた	11
1. 設置場所について	
2. 開閉のしかた	
3. 昇りかた・降りかた・作業のしかた	
使用後のお手入れと保管のしかた	13
1. お手入れのしかた	
2. 保管のしかた	
「故障かな?」と思ったら(不調診断)	14
ハセガロの字心2年補償	15

#### 製品仕様

天板までの高さ:03 30cm

06 56cm 08 79cm

最大使用質量 : 130kg

付属品 : 本体・取扱説明書

#### 表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている<u>↑</u>マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

⚠ 危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

## ▲ 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

## **企注意**

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



禁止

このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。



強制

このマークは、強制(必ずすること)を示します。

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。 絵表示には下記の意味があります。



## 感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。



## 可動部や回転部で手をはさまないよう注意

製品を開閉するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを注意しています。



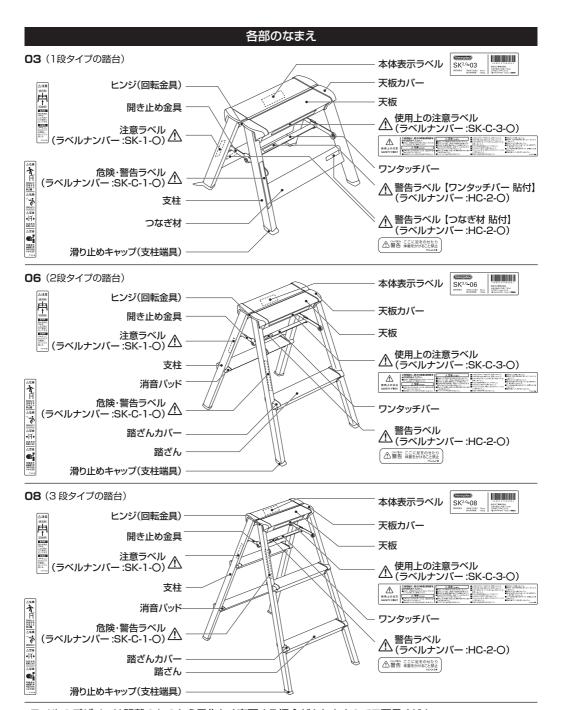
# 天板の上で爪先立ちすることを禁止

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。



## 左右方向に転倒注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを 示します。



- ・ラベルのデザインは記載のものから予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- ・ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバー及び名称をご連絡ください。ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。ラベルナンバーの「○」は、改訂ナンバーになります。

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や 重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

#### 1.使用条件について

## ▲ 警告



## 踏台としての用途以外の使 いかたをしないでください。

この製品は、高い所で作業する ための足場として作られた「踏台 |です。使いかたを誤ったり、用途 以外の使いかたをしますと、転倒 や転落による重大な事故の恐れ があります。

## ♪ 警告



強制

この製品は、本体表示ラベル での最大使用質量の範囲内 で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使 用質量を超えるときは、 使用しな いでください。また、荷物はバラ ンスが保てる程度の大きさや重さ にして下さい。

## ▲ 警告



踏台を加工や改造しないで ください。

重大な事故を起こす恐れがありま す。

## ▲ 警告



## お子様や取扱説明書・警告 ラベルの内容が理解できな い人には、使わせないでくだ さい。

この製品の取扱説明書や警告ラベ ルには、安全に使用する上で特に 重要なことが書かれていますの で、内容が理解できない人が使う と重大な事故につながる恐れがあ ります。

## ♪ 注意



## 身体が下記の状態のときは、 使わないでください。

- ●疲れているとき
- ●薬やお酒を飲んだとき
- ●病気や妊娠しているとき
- ●身体に異常を感じるとき 身体のバランスが保てず、転倒や 転落の恐れがあります。

## ∧ 注意



強制

## 使用に適した服装で使ってく ださい。

ロングスカート・エプロン・マフ ラーなど、昇り降りや作業中に、 製品に引っ掛かったり、すそを踏 みつける恐れのある服装で使用 しないでください。



## ∧ 注意



強制

スリッパやナイロン製の靴下など、滑りやすい物は脱いでください。

滑りやすい物をはいていますと、 足を滑らせて転倒や転落の恐れが あります。



## **企注意**



貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなった 製品は使わないでください。

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。 ※ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご連絡ください。 (2ページ参照)

## ∧ 注意



強制

この製品を人に貸すときは、 取扱説明書も共に貸し出し てください。

取扱説明書には、安全に使用する 上で特に重要なことが書かれてい ますのでよくご理解のうえ、使うよ うに指導してください。

#### 2.ご使用になる前に

## ▲ 警告



強制

使う前には、必ず「ご使用前の 点検」を行い、異常のないこと を確認してください。

(10ページ参照)

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。



## ⚠ 警告



\*\* i ⊢

変形した踏台を使わないでく ださい。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

#### 3.運ぶときは

#### ⚠ 注意



持ち運ぶときは、引きずっ たり、投げたり、乱暴に扱わ ないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損 の原因になります。

#### 4.設置する場所について

## 危険



設置するときや持ち運ぶとき は、配電線や電源コードなどに 引っ掛けないように注意してく ださい。

強制



この製品は、電気を通しますので、 感雷による重大な事故につながる恐 れがあります。

## ♠ 警告



踏台が滑りやすい場所には、設 置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や 転落の恐れがあります。

- ●滑りやすいビニール製の床・タイ ル・鉄板の上。
- ●濡れている場所。
- ●積雪や凍結している場所。
- ●砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りや すい場所。
- ●その他、滑りやすい場所。



## ▲ 警告

#### 踏台が安定しない場所には、設 置しないでください。



設置場所が下記の状態では、踏台が 傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい床(じゅうたんなど) や 地面。
- 段差があったり、凹凸があって安定 しない場所。
- 踏台がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。



## ▲ 警告

雨の中や風の強い場所には、設 置しないでください。



濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受け て身体のバランスをくずして、転倒や転 落の恐れがあります。

## ♠ 警告



足元や周囲がはっきり見えない 暗がりには、設置しないでくだ さい。

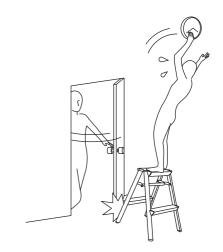
足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付か ないことが原因で、転倒や転落の恐れがあり ます。

## ▲ 警告



人の出入口やドアの前に は、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、踏 台が倒されて転倒や転落の恐れ があります。



## ⚠ 注意



周囲に危険なものがある場 所や、頭上に障害物のある 場所には設置しないでくだ さい。

転倒や転落の恐れがあります。



#### 5.開閉するとき

## ▲ 警告



強制

踏台を完全に開き、開き止 め金具(開き止め装置)を確 実にロックしてください。

開き止め金具(開き止め装置)の ロックが不十分で使うと、脚が 開閉し、転倒や転落の恐れがあり ます。



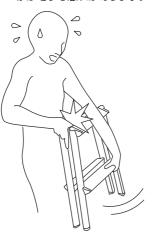
## ♪ 警告





踏台を開閉するときに、可動 部や回転部などで、手をはさ まないように注意してくださ い。

けがをする恐れがあります。



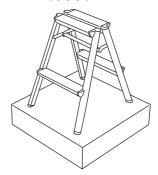
#### 6.設置するとき

## ▲ 警告



踏台を高くするために、踏 台にパイプや木などをつな いだり、台や箱の上に乗せ たりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移 動などして、転倒や転落の恐れが あります。



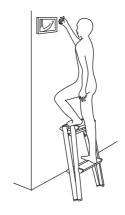
## ▲ 警告



禁止

踏台を折りたたんだまま、建 物に立て掛けたり、水平にし て使わないでください。

不安定な使用のため、バランスを くずして、転倒や転落の恐れがあ ります。



#### 7.昇り降りや作業するとき

## **介 危険**



天板の端に乗ったり、爪先立 ちや片足で立たないでくださ い。

バランスをくずして、転倒や転落の 危険があります。天板に乗るときは、 身体が天板の中央になるように、 乗ってください。



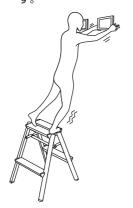


## ▲ 警告



踏台から身体を乗り出さない でください。

身体を乗り出すとバランスをくず して、転倒や転落の恐れがありま す。



## ♪ 警告



## ▲ 警告



#### 天板の上で、移動しないでく ださい。

移動するとバランスをくずして、転 倒や転落の恐れがあります。

## 使用中、踏台の上で壁や物を 無理に押したり、引いたりしな いでください。

無理に押したり、引いたりすると、反 動で踏台が不安定になり、転倒や転 落の恐れがあります。



## ♠ 警告



## 同時に2人以上乗らないでく ださい。

踏台が不安定になり、転倒や転落の 恐れがあります。



## ♪ 警告



身体の安定が得られない ような荷物を持って、昇り 降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転 落の恐れがあります。そのよう な荷物があるときは、補助者が 荷物を手渡してください。



## ▲ 警告



踏台を背にして、昇り降り しないでください。

身体が不安定となり、転倒や転 落の恐れがあります。





二つの踏台の間に板をかけて、 足場などに使わないでください。

踏ざんなどが破損したり、踏台が不安 定になって転倒や転落の恐れがありま す。



## ▲ 警告

ワンタッチバーに足を掛けない でください。



ケガや製品が破損する恐れがあります。



## ∧ 注意



踏台は慎重に昇り降りし、飛び乗 りや飛び降りは、しないでくださ い。

傷害事故の恐れがあります。昇り降り は、最下段の踏ざんまで使って慎重に 行ってください。

#### で使用前の点検

踏台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。 また、異常に対して処理のできるものは、正しい処理をした後に使用してください。

#### 1.目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、 滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。(13ページ参照)
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。 ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



③踏ざんに曲がりやへこみがありませんか。 ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



- ④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑤リベット·ねじ·ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。
  - ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑥滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたりすり減ったりしていませんか。外れたりすり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ(支柱端具)と交換してください。

#### 2.下記の箇所を触って点検をしてください。

① 天板および各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、 絶対に使わないで廃棄してください。



#### 3.支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

①スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ(回転金具)に泥やセメント・ごみの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。

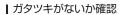


- ②開き止め金具(開き止め装置)が確実にロックするか 点検してください。確実にロックできない場合は、絶 対に使わないで廃棄してください。
- ③左右のヒンジ(回転金具)のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがある場合は、ヒンジ(回転金具)のゆるみや外れが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。

#### 踏台の使いかた

#### 1.設置場所について

- ●平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また踏台が埋 もれない場所を選んで設置してください。
- ●雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に 設置してください。
- ●踏台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業 姿勢で使える位置に設置してください。
- ●設置後は、踏台にガタツキがないか確認し、ある場合 は踏台の位置を移動してガタツキを取り除いてくだ さい。



■踏台の周囲にある危険な物は取り除く



- Ⅰ 平坦で安定した場所
- Ⅰ 滑りにくい場所
- ▮踏台が埋もれない場所
- ▮ 雨や水のかからない場所

#### 2.開閉のしかた

## ♪ 警告



強制

開閉は、恒重にゆっくり行って ください。乱暴にしますと、可動 部や回転部などで手をはさん だり、変形や破損の原因になり ます。

#### ▲ 注意



閉じる時は、ワンタッチバーを上 に押し上げてロックを確実に解 除してください。

解除せずに折りたたむと、変形 や破損の原因になります。

#### 【O3サイズの場合】

- ①踏み台を開くときは、天板を図のように両手で 持ち、天板が水平になるように開いてください。
- ②次に、ワンタッチバーを上から押さえて、確実 にロックしてください。



- ③踏台を折りたたむときは、ワンタッチバーを上 に押し上げてロックを解除し、そのままゆっく り折りたたんでください。
- ※指をはさまないように、ご注意ください。



#### 【06・08サイズの場合】

- ①踏台を開くときは、踏ざんを図のように両手で持ち、 左右に開いてください。
- ②次に、ワンタッチバーを上から押さえて、確実 にロックしてください。



- ③踏台を折りたたむときは、ワンタッチバーを上 に押し上げてロックを解除し、そのままゆっく り折りたたんでください。
- ※指をはさまないように、ご注意ください。



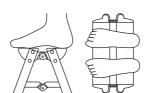
#### 踏台の使いかた

#### 3.昇りかた・降りかた・作業のしかた

- ●昇る前に、必ず開き止め金具が確実にロックされていることを確認してください。
- ●屋内では素足、屋外では運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- ●身体の前面を踏台の昇降面に向けて、慎重に昇り 降りしてください。
- ●降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を 掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてくだ さい。
- ●天板の上で作業するときは、身体が踏台から乗り ださないようにしてください。
- ●天板に乗るときは、身体が天板の中央にくる位置 に乗ってください。
- ●踏台を移動するときは、踏台から降りて移動してください。

#### 正しい使いかた





#### 悪い使いかた



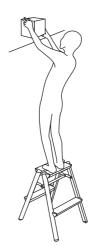




- ゆっくり慎重に昇り降りする
- | 素足または、滑りにくいはき物をはく



| 左図のように、足を軽く開いて、天板に乗る



正しい足の掛けかた

悪い足の掛けかた



#### 使用後のお手入れと保管のしかた

#### 1.お手入れのしかた

踏台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大 敵です。いつもきれいにしておいてください。

#### 掃除のしかた

- ●汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ●汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾い た布で拭いてください。
- ●油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭きとってください。

## ⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食 の原因になります。

#### 2.保管のしかた

- ●雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ●本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから 保管してください。

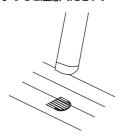
## ∧ 注意

- ●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。 変形の原因になります。
- ●農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、 化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶 対に置かないでください。





●ビニール系床シート、床タイル上で使用したり、長時間保管したりすると、端具の設置部分に色が移る場合がありますのでご注意ください。



#### 「故障かな?」と思ったら(不調診断)

■ 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
1) 支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキが ありませんか。	1) ある場合は、使わないで廃棄してください。
2) 支柱とヒンジの接合部にゆるみやガタツキがあり ませんか。	2) ある場合は、使わないで廃棄してください。

■ 踏台が、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
1) 設置面は平坦ですか。	1) 設置面は平坦に見えても、踏台がガタガタする場合があります。その場合は踏台を移動して、ガタツキを取り除いてください。 ※「設置場所について(P.11)」を参照。
2) 踏台の支柱が曲がっていませんか。特に、下部に曲がりやねじれはありませんか。	2) 曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
3) 滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。	3) 外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないで下さい。(弊社までご相談ください。)

■ 踏台がスムーズに開閉できない。	
点検する箇所	処置のしかた
1) ヒンジ(回転金具)部のゆるみや、大きなガタツキがありませんか。	1) ある場合は、使わないで廃棄してください。
2) 開き止め金具の変形や取り付け部のゆるみ、ガタッキがありませんか。	2) ある場合は、使わないで廃棄してください。
3) ヒンジ(回転金具)や開き止め金具(開き止め装置)がサビ付いていませんか。	3) サビ付いている場合は、回転部に注油して下さい。 機能がそこなわれるような、いちじるしいサビ付き がある場合は、使わないで廃棄してください。



製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対に しないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度 が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や 転落による人身事故の原因になります。

#### ハセガワの安心3年補償

このたびは、長谷川工業の商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。 弊社では下記の内容に従って、無償にて交換または修理を行うことを補償しています。

#### 1.補償について

補償対象は、本製品のみとなります。(全ての製品が対象になるわけではありません。) お買い上げ日から3年以内に故障が発生した場合は、購入年月日、販売店名が確認できる「販売証明書」を ご準備頂き、お買い上げ販売店に連絡してください。

弊社に連絡される場合は、ホームページの「お問い合わせフォーム」よりお願いいたします。

#### [補償期間] お買い上げ日から3年間 (※補償は国内で販売された場合に限ります。)

#### ※以下の場合は無償での補償対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

- 天災など、不測の事態による製品の故障。
- 改造及び雑な扱いによる破損・故障。
- 分解したことによる不具合の発生または破損。
- 誤使用による破損・故障。(付属の取扱説明書に従わなかった場合等)
- 消耗部品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
- ※お買い上げ年月日·販売店名·販売店印が明記されている「購入証明書」の提出が必要となります。 (購入証明書:購入時のレシート、領収書、オンラインショップの納品書など)
- ※修理品をお送り頂く際の送料は、お客様にてご負担願います。 返送する際の送料は、弊社にて負担いたします。
- ※補償対象かどうかは、お送り頂いた修理品と上記条件の内容を確認した上で、判断させていただきます。ご使用方法の誤りによる故障の場合は、補償期間内でも補償対象外となります。

#### 2.消耗部品の交換について(有償対応)

消耗部品は有償で部品供給させていただきます。

#### 3.長谷川工業「お問い合わせフォーム」について

「スマートフォンやタブレットの場合 ]

以下のコードよりアクセスください。

「お問い合わせフォーム」



[コードが読み取れない場合]

下記ホームページから「お問い合わせフォーム」へアクセスください。

長谷川工業株式会社 ホームページ

https://www.hasegawa-kogyo.co.jp/

## 長谷川工業株式会社

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 2-1-1 江戸堀センタービル 14F

お客様相談室 TEL 06-6446-1858

※この取扱説明書は、長谷川工業株式会社が企画・制作したものです。無断転用を禁じます。

**15** 23.11.B.H